



アンチマネーロンダリングの 精度を高める

専門的なノウハウをノンプログラミングでシステムに組み込み、
顧客の関係性の分析で、より安全な経営を目指します

データにまつわる困難を克服し、既存のマネーロンダリング防止対策を向上させます。ピツニーボウズでは、Spectrumをベースに、金融犯罪の検知・解決がより短時間、少ない資源で可能になるよう、FCC(Financial Crimes and Compliance: 金融犯罪とコンプライアンス)のためのリレーション分析機能を提供。既存のAMLソリューションでは未解決の、エンティティ間の関係性およびトランザクション上の問題を検出する機能を提供します。これにより関係者やアカウント、取引の複雑な関係性を素早く発見して関連付け、可視化することができます。

より良い結果を低コストで実現

コンプライアンス対策のコストはあらゆる金融機関に影響を及ぼします。データ品質が低かったり、顧客の関係性の全体像が把握できなかつたりすると、その影響はより厳しいものに。

ピツニーボウズが、複雑な関係性の発見・関連付け・ビジュアル化をより簡単にします。ピツニーボウズのソリューションは、エンティティの特定や問題の解決をより短時間、より少ないリソースで可能にします。高機能なデータマッチングと分析で、既存のシステムとワークフローの向上も簡単に実現できます。事案の統合や不審な活動の検知が可能になり、分析担当者が調査の分析をスピーディかつ高精度で行うために必要な情報を提供します。

コストの節約・検出の向上・調査の合理化

エンティティの確実な特定

異なるデータベース、アカウント、取引を横断して関係者を発見することができます。ピツニーボウズのソリューションなら、欠落した情報を検証・確認し、誤字や通称、文化的な違いがあるデータからも一致を検出。独自の識別子の使用により、あらゆる関係者のデータの関連付け、リンク、アクセスが容易になります。

統合顧客ビューを生成

顧客の完全なプロフィールや関連する取引、口座開設時などに取得した個人情報(パスポートや免許証など)をリンクさせて、顧客の実像を把握することができます。利害関係者をピツニーボウズ独自の手法でビジュアル化することで、隠れた関係の検出も容易になります。

あらゆるプロセスで生産性を向上

ピツニーボウズのソリューションでは、顧客を中心としたルールを採用してエンティティを統合し、優先順位を付けます。

エンティティに関連するすべての内容を1つの画面に表示することができるので、分析担当者はいくつものシステムを切り替える時間や手間の無駄を省くことができます。

製品の特長

関係性の監視

先端のエンティティ解決機能を駆使して、複雑かつあいまいな関係を検知・特定・可視化します。

生産性の向上

顧客の全体像を把握します。警告を強化し優先順位を付けて調査担当者の効率を向上します。

節約の促進

コストの節約

事案の処理を合理化・自動化し、取引監視システムでより多くの規則を適用できるようにします。

柔軟な構築

新しい規則へ迅速に対応し、既存のプラットフォーム、システム、プロセスを活かしてより大きな成果を挙げます。



複雑な関係性を発見・関連付け・ビジュアル化

既存のデータの価値を向上

ピツニーボウズのソリューションが、マネーロンダリング防止対策のあらゆる側面に新たなインサイトをプラス。現在のシステムとワークフローが強化され、データ品質が向上します。既存のツールでは発見できない関係性を見つけ出しビジュアル化することで、事実を速やかに浮かび上がらせます。

- データを標準化・正規化・確認。
- 消費者のアドレスに関する複雑な問題に対応。
- 誤字・通称・文化の違いを考慮に入れた、先端のアルゴリズムを使用して一致を特定。

すべてをまとめて把握

統合的でひとつに統合された顧客ビューが、調査および監査プロセスを効率化。分析担当者は、下記について包括的に把握できます。

- 顧客の氏名とアドレス
- アカウントの関係性
- 取引履歴
- ジオ マッピング
- 利害関係者
- 事案の詳細
- オンボーディングの文書
- その他多様なデータ

規制に対応し検出精度を高める

あらゆる規制に関する正確性と効率性を向上し、既存のAMLソリューションの検出精度を大きく向上させます

- マネーロンダリング防止 (AML: Anti-laundering)
- 顧客確認 (KYC: Know Your Customer)
- 詐欺防止
- 制裁スクリーニング
- 米国銀行秘密保護法 (Bank Secrecy Act)

関連する製品

Spectrum®

データインテグレーション

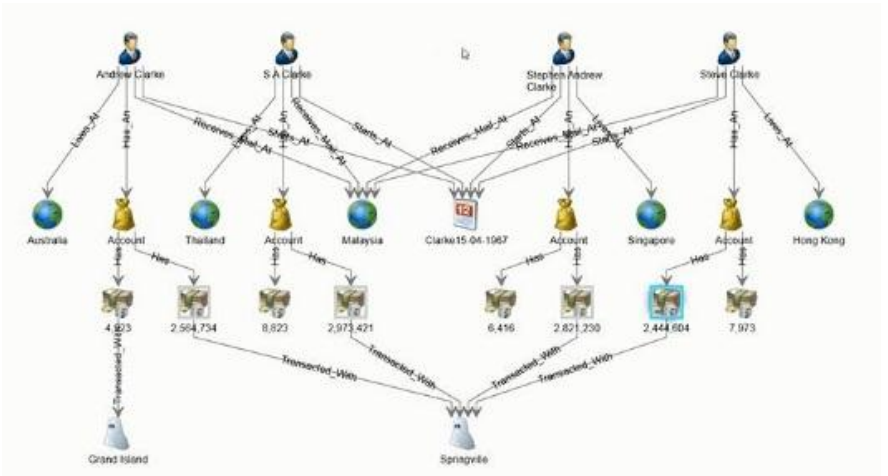
基幹システム、情報系システムなど、企業内で個別に管理されている各種データを統合し、分析に必要なデータの抽出を実現

データクレンジング

“ゆらぎ”のある顧客データについて、住所正規化、名前正規化、重複判定を行うことにより、“信頼できる”顧客データへ変換

Visual Insight

対話式ダッシュボード、レポートिंग機能により、エンドユーザーが必要とする分析データの可視化をセルフサービスで実現

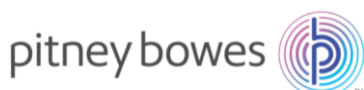


■ 発売元

ピツニーボウズジャパン株式会社
ソフトウェア事業部

〒140-0001
東京都品川区北品川4-7-35
御殿山トラストタワー12階
TEL: 03-5657-1230/ FAX: 03-3280-8903
E-mail: jpsales@pb.com
Web: <http://www.pitneybowes.com/jp>

詳細は、ピツニーボウズジャパン または、パートナーまでお問い合わせください



Pitney Bowes, the Corporate Logo and Spectrum are trademarks of Pitney Bowes Inc. or a subsidiary. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2016 Pitney Bowes Inc. All rights reserved.

この内容は予告なしに変更する場合があります。ここに記載されている製品およびサービス名は、各社の商標です。